

会社	会社名	エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社		
概要	従業員数	402名（単体）（2016年3月現在）	業種	不動産業

1. ねらい

多様な人材が創造性を発揮しながら、より効率的、生産的な働き方を実現し、高い付加価値を創出することをめざして、環境整備、意識改革に取り組んでいます。

2. 施策内容

(1) 働き方改革

- 外部講師による社内セミナーの開催
（テーマ：「少子化・女性活躍・大介護時代における、新しい人材マネジメント」※2015年度実績）
- 「働き方改革」に関するトップからのメッセージ発信（社内HPに掲載）
- 「働き方改革プロジェクト」への取組み、情報共有
- 効率的な働き方の推進に向けた制度の導入
 - ◆ 在宅勤務制度
 - ◆ シフト勤務の弾力的運用（始終業時刻を個人単位で設定可能）
 - ◆ 1年単位の変形労働時間制（実施期間を平均した1週間の勤務時間が37.5時間となるよう調整可能な仕組み）
 - ◆ 分断勤務（業務上の必要に応じて1日の所定勤務時間の分断を可能にする仕組み）
- 時間外労働自粛日の設定（毎週水・金曜日、給与等支給日）
- 夏季連続休暇、年休・ライフプラン休暇の計画的取得促進
（休暇取得予定・実績を所属組織内で共有）

(2) 仕事と介護の両立支援

- 仕事と介護の両立支援制度の整備・充実
 - ◆ 介護休職制度（法定内93日＋法定外9ヶ月を限度に取得可）
 - ◆ 介護のための短時間勤務制度（法定内93日＋法定外2年9ヶ月を限度に実施可）
 - ◆ 介護を行う社員の時間外勤務免除（最長3年）
 - ◆ 介護を行う社員の時間外勤務・深夜勤務の制限
 - ◆ ライフプラン休暇（1日・時間単位での取得可）
 - ◆ 介護のための短期の休暇（1日・時間単位での取得可）
 - ◆ 介護を理由に退職した社員の再採用制度
- 介護を抱える従業員の実態把握（全社員アンケート）

3. 取組実績・効果

- 外部講師による社内セミナーは、管理職を中心に約120名の社員が聴講。
- 「働き方改革プロジェクト」では、2015年度はトライアルチームが業務効率化、時間外勤務の削減等の成果を挙げた。2016年度はさらなる水平展開をめざし、対象チームを拡大した取組みを行う予定。
- 年休取得率は、ほぼ100%を達成（管理職を除く）。
- 従来試行実施としていた在宅勤務制度、シフト勤務の弾力的運用を、2016年度より本格実施。社員からは、業務の生産性向上、ワーク・ライフ・バランスの実現に有効との評価を得ている。
- 2015年8月には「くるみんマーク」を取得。